

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	サイラボ西宮北口教室		
○保護者評価実施期間	2025年12月5日 ~ 2025年12月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 24人	(回答者数) 17人	
○従業者評価実施期間	2025年12月1日 ~ 2025年12月31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 8人	(回答者数) 8人	
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもが安心感を持ち、通所を楽しみにしている(満足度100%)。	個々の発達段階や特性に応じた支援計画の作成と実施。 情緒の安定を促すための個別支援や集団活動の工夫。 職員全員による温かい声かけと丁寧な関わり。	個々の発達に応じた支援を継続し、保護者からのフィードバックを積極的に取り入れて、こどもの安心と意欲を維持・向上させる。

2	こどもの活動スペースが十分に確保されている(環境・体制整備)。	こどもの動線を考慮した活動スペースのレイアウト。静と動の活動で場所を分けるなど、目的に合わせた環境設定。定期的な点検と清潔保持。	活動環境の安全・機能性に関する定期的な職員会議と点検を実施し、常に最良の状態を維持する。
3	事業所利用時の運営規程等に関する丁寧な説明と、個人情報保護への配慮。	契約時や定期面談時に、資料を用いた分かりやすい説明を実施。個人情報保護マニュアルを策定し、職員間で共有・徹底。情報を取り扱う際の二重チェック体制。	法令遵守と質の維持向上のため、職員研修とマニュアルの定期的な確認を事業所全体で徹底し、より一層丁寧な実施を継続する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常災害時の訓練の実施状況について、保護者様への周知が十分にできていない。	訓練自体は実施しているが、60分の支援時間かつ保護者様の送迎or同席が基本のため、支援に影響がない時間帯での実施としている背景がある。	訓練の実施状況が保護者様へ伝わるような方法を検討する。
2	事故防止や緊急時対応のマニュアルは整備済みであるが、その存在や内容が保護者様に十分に浸透していない状況がある。	契約時の説明以降、マニュアルの内容について改めて触れる機会が少なく、保護者様が日常的に確認できる環境づくりが不足していた背景がある。また、受付にマニュアルを設置しているに留まっている。	事故防止・災害等マニュアルの要点を分かりやすくまとめたものが、保護者様の目に触れ、いつでも確認できるように工夫を検討する。

3	万が一の際の連絡等について、保護者様に具体的なイメージを持ていただけるような取り組みが必要。	万が一の際の緊急連絡手順は事業所内で整えているが、ご利用初期の説明、確認にとどまっていることが背景にある。	万が一が起こった際の連絡手順(連絡先情報の確認など)について、保護者様にいつでも確認いただけるような方法を検討する。
---	--	---	--